

令和2年度 比較文化学科 中期日程入学試験講評

本年度の入試問題は、京都における「オーバーツーリズム」、すなわち観光客の大幅な増加が観光地に引き起こす問題を報じた問題文Ⅰと、マイクロプラスチックごみの海洋流出が生態系に及ぼす影響を報じた問題Ⅱから成る。

I

問1

本問は、二つの文から成る下線部を和訳するものであるが、後半の文を訳し忘れた解答がかなりあった。前半の文はおおむね文意は訳出できていた。

誤訳として目立ったのは、“a host of problems”の host を「観光客を受け入れる側」とした解答や、“local residents”の local を「地方の」あるいは「田舎の」とした解答である。一方、“a sightseeing spot”の a を観光客が「一ヶ所の」観光地に集中することと訳出できた解答や、三つの問題 (busy street, traffic jam and noise)の内の busy street と traffic jam を具体的な事態を想定して訳し分けられた解答は加点の対象とした。

問2

本問は、“by more than 10 million”の by は増加の程度を意味し、“by 2020”の by は「～まで」という期間を意味すること、さらに“40 million”が到達目標の数値であることが理解できるかどうかを鍵となるが、正答率は低かった。million を適切に訳せない解答も目立った。

問3

ア) はおおむねできていた。イ) は、バスが混んでいて乗車できずに次のバスを待つ、バスが渋滞に巻き込まれて動かない、民泊の人气が高まり夜中に騒音が増えた、という要素から二つを答える問題であるが、比較的よくできていた。騒音に関しては「民泊の人气が高まり」ということまで述べた解答は高得点になった。

問4

本問は、京都市が進めるオーバーツーリズム対策である、混んでいる時間帯・地域・季節から観光客を分散させるという方針を答えるものであるが、“to disperse”が「分散させ

る」の意味であることがとれているかいないかで得点に差がついた。これを「拡散させる」と訳した解答も目立った。

また、本問は「オーバーツーリズムに対処する京都市の努力」について問うており、文中の京都市長の見解でも、混雑する時間帯、地域、季節のそれぞれにおいて観光客の集まりを分散させることが鍵であるとされているが、解答では、SDG（持続可能な発展目標）を中心に説明した解答も多かった。

問5

おおむね文意をとらえた解答が多かったが、時制に関して“the city has been trying to”を「試みた」と過去形で訳す解答が多かった。また、“except for”と“generally”を訳せていない解答も多かった。また、文中の“the city”は京都市であるが、これを「伏見市」「伏見」ととらえる解答も少なくなかった。

問6

本問は、イタリアのベニス市（ヴェネツィア市）とフィリピンのボラカイにおけるオーバーツーリズム対策を問うものである。ベニス市の対策に関しては、おおむね解答できていた。一方ボラカイの対策に関しては、フィリピン政府がボラカイを観光客に対して一時閉鎖したことが読み取れていない解答が多かった。

問7

本問は、世界的な旅行客増加の背景として、発展途上国における経済発展により海外旅行をする中間層が増えたこと、航空券が安く購入できるようになったこと、大陸間をつなぐ航空便の接続が改善されたことの三点から二つを挙げるものである。おおむね良く答えられていたが、“emergence”を「危機」や「緊急事態」と訳した解答が散見された。

II

問1

主語の“They”が scientists であることを理解していない解答、“They discovered～that～”の構文を理解せず“that plastic”と誤って解釈する解答、“from～to～”を理解していない解答が散見された。“recently”の誤訳も多かった。

問 2

全体的には大部分が正答であったが、“populated”が訳せず「動物に人気の食物連鎖だ」などの解答がみられた。“a giant food chain”を「巨大な食物チェーン店のような世界」などとした解答も散見された。

問 3

“waste”の意味を理解できていない解答が目立ち、また、“million”の単位を理解できていない解答も散見された。

問 4

“attract”と“organic”の意味が理解できず、“attract chemicals～pollutants”の誤訳が目立った。「マイクロプラスチック」を「小さなプラスチック」と訳したものは減点した。さらに、「プラスチックのパッケージによる健康に対する悪影響が決してないとは言い切れないこと」など、文章の細部を無視して要約したとみられる解答も散見された。

問 5

正答は非常に少なかった。この段落の前半部か後半部を要約する解答が多かった。また問 2 同様“populated”が理解できておらず、「人気の高い」とした解答が散見された。

問 6

“ban”の意味を理解できていない解答、また“uniform”を「制服」とした解答が散見された。